

報する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレイヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

6. 練習（規則 5.2b 及び規則 5.5b）

(a) ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間の練習禁止

ローカルルールひな型 I-1.2 を適用し、**規則 5.2b** は、次の通り修正される：

「ラウンド前やラウンドとラウンドの間に、プレイヤーは競技コースで練習してはならない。」規則 5.2 の違反の罰：最初の違反は 2 罰打、2 回目の違反は失格

例外：プレイヤーは競技日に練習用に用意されているコース内のすべての練習区域を練習のために使うことができる。

(b) 終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くでの練習禁止

ローカルルールひな型 I-2 を適用し、**規則 5.5b** は、次の通り修正される：

「2つのホールのプレーの間、プレイヤーは次のことをしてはならない：

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。又は、
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

7. 移動

ラウンド中、プレイヤーはいつでも動力付きの移動機器に乗車することができる。

8. キャディー

プレイヤーは、ラウンド中、キャディーを使用してはならない。

この条件の違反の罰は、違反のあった各ホールに対して一般の罰（2 罰打）とし、違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合には、次のホールで一般の罰（2 罰打）を受ける。

《競技の条件》

12.参加資格

プレイヤーは各競技に定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

13.スコアカードの提出

プレイヤーのスコアカードは、プレイヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレイヤーは、スコアリングオフィシャル（競技委員等）にその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

14.競技方法、順位の設定

本競技は 36 ホールズストロークプレー（スクラッチ競技）とし、第 1 ラウンド 18 ホールズストロークプレーを行い、上位 120 位タイまでの者が第 2 ラウンドに進出できる。

※本競技は、「18 ホール終了」をもって成立とし、2 日間で 36 ホールを終了できなかった場合は競技を短縮する。

順位の決定は、第 1 位が同打数の場合は、即日委員会の指定するホール（No.10、No.11、No.18 の繰り返し）にて、ホールバイホールによるプレーオフを行い優勝者を決定する。3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の者は 2 位タイとする。第 2 位以下は同打数同位とし、それぞれの次位を除く。

本競技上位 45 位タイまでの者（シード者、SGU 特別承認者および協会加盟クラブ所属会員以外を除く）に